



先生たちが推薦する本をぜひ読もう！②

本校の児童会図書委員会が、本校の「先生たちがおすすめする本の紹介」ということを行っています。せつかくの企画なので、学校だよりも「先生たちが推薦する本」として紹介したいと思います。紹介された本は、図書室にあるそうなので、子どもたちにはぜひ読んでもらいたいです。（①紹介する先生 ②紹介する本 ③著者名等）

① (6-2担任) ②大村智ものがたり ③馬場錬成

微生物という目に見えない生物を研究し、世界中の人々の役に立つ薬を発明した人の物語です。人との出会いを大切に、いつも全力で新しいことに挑戦してきた大村さんのお話をぜひ読んでみてください。

① (協力員) ②たいせつなきみ

③作：マックス・ルケード 絵：セルジオ・マルティネス 訳：ホーバード・豊子

ウイミックと呼ばれる彫刻家エリに造られた木彫りの小人たちのお話。ほめたい人にはお星様。ダメな人には灰色のダメ印シール。だれでもその人だからこそできることや良いところがあり、それは誰かよりできるから、素晴らしいから良いということではないと教えてくれる絵本。

① (協力員) ②ねこざかな ③わたなべゆういち

魚を食べようとしたら、ネコが魚に食べられてしまい「ねこざかな」になってしまう。2ひきはとても仲良しになり海に浮かんで昼寝をしたり、とてもかわいい絵とお話です。

① (養護教諭) ②わたしと小鳥とすずと ③金子みすず

「みんなちがってみんないい」私の大好きな言葉です。金子みすずさんのやさしい言葉がたくさんつまった本です。保健室にもあるので読みにきてね！

① 給食室から ②からすのパン屋さん ③かこさとし

大忙しのからすのパン屋さん。困ったことがあっても家族で力を合わせて乗り越えていく素敵なお話です。

① (4-1担任) ②「兎の眼(うさぎのめ)」・「太陽の子」 ③灰谷健次郎

どちらも私が子どものころ、担任の先生にすすめられた本です。少し長いお話ですが、子どもが出てきます。いろいろなことを考えさせられる本です。ぜひ読んでみてください。

① (かしの木担任) ②巻寿司(まきずし)のひみつ

③(構成)望月恭子 (まんが)おぎのひとし

日本の伝統食のひとつである「巻寿司」。中に入っている具や作り方。日本各地のものや世界の巻寿司について書いてあります。これを読んで目指せ！巻寿司マイスター！